

+

# 2023年度 環境経営レポート

(対象期間 2023年4月～2024年3月)



2024年4月11日

株式会社 玉井事務所

## 1. 事業の概要

(1) 事業者名及び代表者名  
株式会社 玉井事務所  
代表取締役社長 木村 将義

(2) 所在地  
〒360-0841 埼玉県熊谷市新堀1075-1 北原ビル1F

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先  
環境管理責任者 代表取締役社長 木村 将義

連絡先 電話：048-532-8898 FAX：048-533-8320

(4) 事業内容（認証・登録の範囲）  
損害保険及び生命保険代理業

(5) 事業の規模  
売上高 4900万（2023年4月現在）  
従業員 9名  
事業所延べ床面積 60㎡

(6) 法人設立年月日  
昭和51年創立

(7) 資本金  
1000万円

(8) 組織図



## 2. 環境経営方針

# 環境経営方針

### 〈環境理念〉

当社は地元地域に密着し、リスクコンサルティングや安心を担う総合サービス企業として、地域社会の安定に貢献する会社を目指し地域の皆様と歩んで参りました。この地域社会が継続的に発展していく為に必要なのはやはり身近にある大切な自然、環境を守っていくことであり、これを私どもの使命と考え、役員一丸となって地域環境、地球環境の保全に積極的に取り組みます。

### 〈行動指針〉

1. 事業活動に関わる環境関連の法規、条例、及びあいおいニッセイ同和損害保険株式会社環境方針の要請事項を含む、その他の要求事項を遵守します。
2. 環境負荷を低減や環境改善を図るため、次の事項に重点的に取り組みます。
  - ①CO<sub>2</sub>排出量削減に努めます。
  - ②廃棄物の削減及び適正処理、リサイクルの推進に努めます。
  - ③節水、節電など全従業員に環境に関する教育を行い積極的に取り組みます。
  - ④環境配慮型保険の契約促進に努めます。
  - ⑤事務用品のグリーン購入など省資源化、再資源化に努めます。
  - ⑥地域での環境活動に積極的に参加します。
3. この環境経営方針は、全従業員に周知します。

制定日 2009年10月15日

改定日 2020年 7月31日

株式会社 玉井事務所

代表取締役社長 **木村将義**

### 3. 環境経営目標

項目	単位	2018年 (基準年度)	2023年 (目標値)	2024年 (目標値)	2025年 (目標値)
二酸化炭素排出量 (対象:電力、ガソリン)	kg- CO <sub>2</sub>	16,547	16,050	15,885	15,719
電力の使用量	kWh	4,048	3,926	3,886	3,845
ガソリン使用量	L	6,247	6,184	6,184	6,184
廃棄物排出量	kg	260	維持 260	維持 260	維持 260
水使用量	m <sup>3</sup>	36	維持 36	維持 36	維持 36
グリーン購入の取組	件	5	5	5	5
本業での取り組み (エコ保険等)	%	—	30	30	30

二酸化炭素排出係数 (調整後排出係数) 4-1月(株)Loop 0.489 kg-CO<sub>2</sub>/kWh  
 2-3月シン・エナジー (株) 0.435 kg-CO<sub>2</sub>/kWh

### 4. 環境経営計画

#### (1) 電力消費量の削減

1. 昼食時、事務所半分消灯及びパソコン電源OFF
2. エアコンの設定温度を守る (室内温度夏場28℃・冬場20℃)

#### (2) ガソリン消費量の削減

1. エコドライブの徹底
2. 効率の良い順路を立てた営業活動

#### (3) 廃棄物排出量の削減

1. 分別収集を徹底する
2. 不要原紙の再利用
3. 両面印刷

#### (4) 水使用量の削減

1. 節水

#### (5) グリーン購入の取り組み

1. エコマーク商品・リサイクル商品の積極的導入

#### (6) 本業での取り組み

1. WEB約款
2. 電子端末によるペーパーレス契約促進
3. ECO保険証券

## 5. 2023年度の環境経営目標の実績、活動経営計画の取組結果と評価

環境経営目標	今年度目標	今年度実績	評価
二酸化炭素排出量 kg-CO2	16,050	10,871	○達成できた
取組み内容	負荷の大きいガソリン使用量を減らすために効率の良い営業活動とエコドライブ運転の徹底		エコドライブ、安全運転がしっかりできている。
電力消費量 kWh	3,926	4,136	× 達成できず
取組内容	1. 昼食時事務所半分消灯及びパソコン電源 OFF 2. 扇風機で部屋の空気の循環		冬のエアコン使用量が増加している設定温度に気を付ける
燃料消費量 ℓ	6,184	3,832	○達成できた
取組内容	1. エコドライブの徹底 2. 効率よい営業活動		引き続き削減に向けて取り組んでいく。
廃棄物排出量 kg	削減に努める	190	○ 削減に努めた
取組内容	1. 分別収集を徹底する 2. 不要原紙の再利用 3 両面印刷で紙使用量削減		仕事のシステムが変わり印刷の量が増えたことが大きく影響
水使用量 m <sup>3</sup>	節水	23	○節水に努めた
取組内容	節水に努める		維持節水に努める
グリーン購入の取組 回数	5 件	12 件	○達成できた
取組内容	1. エコマーク商品・リサイクル商品の積極的導入		引き続きグリーン購入を心がける
電子端末によるペーパーレス契約促進	30%	35%	○達成できた

## 6. 次年度の取組内容

- |                |                |
|----------------|----------------|
| ①エコドライブの徹底     | ⑤扇風機で部屋の空気の循環  |
| ②効率の良い営業活動     | ⑥ごみの分別収集       |
| ③昼食時事務所内半分電気消灯 | ⑦不要原紙の再利用と両面印刷 |
| ④節水            | ⑧リサイクル商品の積極的導入 |

## 7. 環境関連法規制等の遵守状況

	法令名称	要求事項		遵守評価結果	
		適用・遵守事項	条項	確認資料等	判定
1	廃棄物処理法	・廃棄物の適正処理責任	条例第 170号	熊谷衛生センターの 領収書	○
2	自動車 リサイクル法	・廃車時の処理費用負担 (自動車リサイクル券の購入)	73条	リサイクル券の 確認	○
3	家電 リサイクル法	・特定家電製品廃棄時の処理費 用負担(家電リサイクル券の 購入)	6条	今年度は廃棄処理該 当なし	—
4	グリーン購入 法	・環境物品等の選択・購入責任	5条	実績管理	○
5	埼玉県生活 環境保全条例	・エコドライブの推進	40条	エコドライブの推進	○

事業活動に関する法令等違反はありませんでした。

関係当局からの違反等の指摘はありませんでした。

また、会社設立以来住民からの苦情や客先からの訴訟も1件も発生していません。

## 8. 社長による見直し結果

### (1) 全体の確認・評価

事項	報告内容（要旨）	代表者の評価
(1) 環境目標の達成状況、並びに環境活動計画の実施状況	電力使用量が増え、目標値を達成できなかった	クールビズ とウオームビズについて再度全従業員で確認徹底する。 契約電気会社を今年の 1 月より変更。冷蔵庫も今年省エネタイプに変えたので小さなところからでも二酸化炭素排出量削減できるように努めていきたい。
(2) 近隣住民等からの苦情・要望の受付及び処置状況	近隣住民等からの苦情なし	良
(3) 環境法規制等に対する遵守状況、並びに定期確認結果	2023年度環境法規制等の確認結果報告	良
(4) 是正処置及び予防処置の実施状況	予防是正処置 3件	適切に対応できている
(5) その他	電子端末契約の積極的導入	推進していく

### (2) 社長による環境方針等の変更の必要性ならびに指示事項

項目	変更の要否	指示事項等
1. 環境経営方針	否	変更の必要性はない
2. 環境経営目標	要	2020年度を基準とする
3. 環境経営活動計画	否	環境活動計画は継続する
4. 実施体制	否	
5. 全体の評価に関して	否	システムの定着に努める